

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年3月31日
南信州地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	15	課題区分	B		
実施機関	南信州地域振興局			担当課	総務管理課
事業名	災害対応能力向上事業			所属	電話 8-237-2318
				E-mail	minamichi-somu@pref.nagano.lg.jp
事業の概要	目的 (目指す姿)	災害対応に係る合同庁舎の機能向上と災害時情報連絡員に必要な資器材を整備する。			
	現状と課題	○管内は14市町村が同時に被災した時に、職員を派遣できる体制ではなく、派遣先で円滑に情報収集できる装備が整備されていない。 ○新型インフルエンザ等発生した際の入庁制限時や、豚コレラ発生時の屋外活動拠点となるテントを所持していない。			
	内容 (変更後の内容)	○常時派遣できるよう情報連絡員の装備を備えておく。 ・派遣職員体制を構築し、情報連絡員の業務内容を明確にし、必要な装備を整備する。 ・管内14市町村が同時に被災した状況でも、職員を派遣できる体制を構築する。 ・市町村と継続的に情報収集ができるチーム制の派遣2名体制(14市町村×2人) ・情報機材を使用し情報収集、長野県防災情報システム入力できるようにする。 ○屋外活動も想定した活動拠点を整備する。			
	事業期間	令和2年2月 ~		令和2年3月	
成果目標 (成果指標)	飯田合同庁舎の災害対応拠点としての機能向上				
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	災害情報連絡員用装備の整備	情報連絡員用装備の購入	510,414		
	屋外活動拠点の整備	防災テントの購入	231,660		
	合計		742,074		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価		
	市町村情報連絡員用装備の購入 14市町村各2名分 ・ヘルメット28個 ・防災用ベスト28着 ・情報収集用資材 (タブレット用キーボード、モバイルバッテリー、ホワイトボード、住宅地図等) 屋外活動拠点用装備の購入 ワンタッチテント2張り(3m×3m横幕付き)	14市町村へ統一した装備を整備することで、複数の派遣先で、同一の作業を指示することができるようになり、災害の情報収集機能が向上した。 また、屋外活動拠点用の装備を整備することで、多様な活動ができるようになり、災害活動の機能が向上した。	○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下		
今後の方向性	情報連絡員への研修会・防災訓練を行い、装備を使用した情報収集ができるようにし、情報収集能力の向上を図る。				